1 対象を なくそう **ドイヤイ** 

## あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に 終止符を打つ

## 新型コロナウイルス 感染症により 🤏

**一貧困対策における** 

4年分以上の前進が

帳消しに



インフレの高騰と ウクライナでの戦争により

前進の軌道からさらに外れる

2022年に極度の貧困状態にある人々の数



#### 低収入労働者の 割合が20年ぶりに上昇



さらに

800万人の労働者が

貧困へと 追いやられた





災害関連死が6倍に増加 2020年

コロナ禍の影響が大きい





### 飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の 改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する

紛争、新型コロナウイルス感染症、 気候変動 あよび 不平等の拡大により 世界全体の食料安全保障が

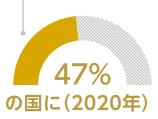
弱体化



約3人に1人が十分な食料 を定期的に得られていない (2020年)



#### 食料価格高騰の影響が



(2019年の16%から増加)

\*\*\*\*\*\*\*



1億4,920万人の

5歳未満児が

発育阻害 に苦しむ (2020年)

子どもの発育阻害を

2030年までに50%削減

するには、年間減少率を

2倍にしなければならない

(年間2.1%から3.9%に)

## ウクライナ危機が世界の最貧困層の食料不足の引き金に

ウクライナと ロシア連邦は 世界に食料を輸出:









## あらゆる年齢のすべての人々の 健康的な生活を確保し、福祉を推進する

#### 新型コロナウイルス 感染症

グローバル・ヘルスにおける数十年間の前進を脅かしている

世界全体で

5億人超が

感染

(2022年半ば)

1,500万人が 死亡 \*\*\*

(2020-2021年)

**1,500万人**が 必須医療サービスの 混乱が

92%n



(2021年末)

ユニバーサル・ ヘルス・カバレッジ

(UHC)





世界の 平均寿命

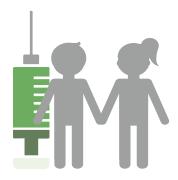


不安症/ うつ病の 罹患率



1

結核・ マラリアによる 死者物



2,270万人の

子どもたちが2020年 には基本的なワクチン を未接種

2019年から **370万人** 増加



コロナ禍により

最前線で働く 11万5,500人の

医療従事者の命が奪われる



結核による死者数が 2005年以来初めて増加 万人

130 万人

2019年

2020年



## すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い 教育を提供し、生涯学習の機会を促進する

一 コロナ禍により 一

#### 世界的に学習の危機

が深刻化

1億4,700万人の子どもが

対面指導の半分超を 受けられず

(2020-2021年)



#### 教育における根深い不平等が コロナ禍にますます悪化





### 2,400万人の学習者

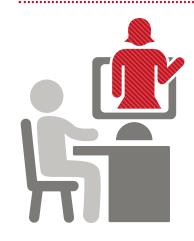
∘ (就学前から大学レベルまで)が

復学できない

可能性あり



## 危機下の子どもにとって 教育は命綱



戦争の混乱の さなかにある ウクライナの子ども

300万人に

遠隔学習を提供

(2022年4月)

#### 学校の再開に伴い、多くの国が学校インフラを整備

世界全体の 小学校 (2019-2020年)















的な

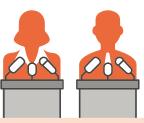
アクセス

**5** ジェンダー平等を 実現しよう

## ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と 女児のエンパワーメントを図る

現在のペースのままだと

かかる見込み

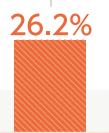


女性と男性が平等に

国の政治的リーダーシップ 代表するようになるまでの年数

22.4%





2015年

2022年

#### ジェンダーに配慮した予算編成 の強化が必要

ジェンダー予算の 配分を追跡する システムがある 国の割合 (2018-2021年)



システムの一部の 機能がある

システムの最低限の 要素もない

包括的なシステムが ある



女性は雇用者全体の

(2019年)

世界の

を占める (2020年)

女性(15歳以上)の 4人に1人超が







生涯で少なくとも一度以上 親密なパートナーによる暴力を 経験(6億4.100万人)



の女性(15-49歳)しか

#### 性と生殖に関するヘルスケア

について十分な情報を得て 自ら意思決定していない

(64カ国、2007-2021年)

**6** 安全な水とトイル を世界中に



## すべての人々に水と衛生へのアクセスと 持続可能な管理を確保する



過去300年で

85%超

の地球上の湿地が

喪失 ==

飲料水、衛生施設、手洗い設備の目標を2030年までに

達成するには、前進の速度を 4倍 にする必要がある



少なくとも

### 30億人は

#### モニタリング不足

のため、自らが使う 水質を知らない

# 7億3,300万以上の 人々が



水ストレスが高い または危機的な レベルの国で 暮らしている

(2019年)

現在の速度では、2030年に



16億人

安全に管理

された飲料水を

利用できず

#### 28億人

安全に管理 された衛生施設を 利用できず



#### 19億人

基本的な 手洗い設備を 利用できず



報告国の

わずか4分の1しか

#### 国境をまたぐ水

の90%超を運用協定

の対象としていない (2020年)

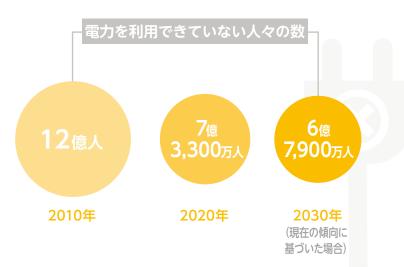


#### すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ 近代的なエネルギーへのアクセスを確保する

#### 

# 減速

その原因は、最も届きにくい 人々に届けるという課題にある



再生可能エネルギーに関する開発 途上国向けの国際的な資金フローは 2年連続で減少



エネルギー効率の向上は 世界が気候目標を達成するために 一加速させなければならない—

エネルギー強度の改善率(年間)



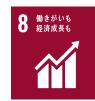


24億人



依然として非効率的で汚染につながる調理システムを使用(2020年)

再生可能エネルギーの総消費量は 2010年から2019年の間に 4分の1増加 しかし、最終エネルギー消費量 全体に占める再生可能エネルギー の割合はわずか 1



#### すべての人々のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、 生産的な完全雇用およびディーセント・ワークを推進する

#### 世界経済の回復を

阻むもの







新型コロナウイルス 感染症の新たな波

インフレの 高騰

サプライチェーンの 混乱





政策の不確実性

労働市場での課題

# 世界経済の回復はウクライナ 危機によってさらに遅れる

世界の1人当たり実質GDP年間成長率(%)
(2018-2023年)

4.4-回復

4.4-可復

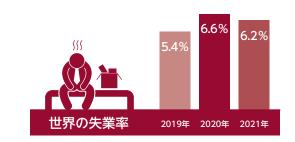
2.1

4.4-新型コロナウイルス感染症

2018年 2019年 2020年 2021年 2022年 2023年
(予測)

### 世界の失業率

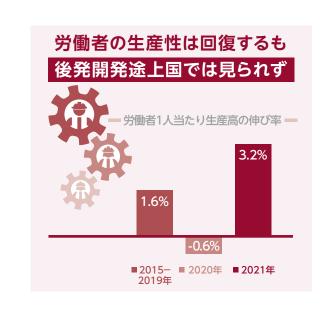
少なくとも <mark>2023年</mark> まで コロナ禍前の水準を上回ったまま



## 世界全体で 10人に1人 の

子どもが児童労働に従事







#### レジリエントなインフラを整備し、包摂的で持続可能な 産業化を推進するとともに、イノベーションの拡大を図る

## 世界の製造業

はコロナ禍から回復するも

後発開発途上国は取り残されている

-------製造業の成長率 --------



## ハイテク産業は

ローテク産業よりも

危機におけるレジリエンス(強靭性)が はるかに高い



## 小規模産業

は復興に向けた資金援助を利用できず







#### 小規模製造業の3社に1社のみ

が融資や融資枠の恩恵を受けている (2020-2021年)



#### 製造業の雇用の3分の1

が危機の悪影響を受けている









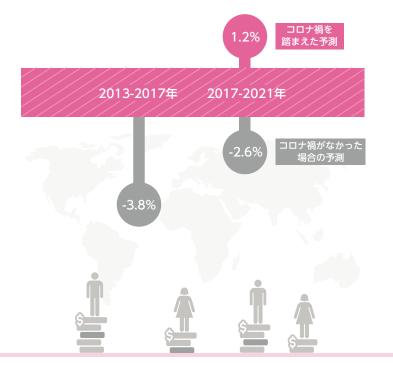
#### 国内および国家間の不平等を是正する

## コロナ禍※※

により国家間の所得不平等を

一世代ぶりに拡大

国家間の所得不平等の変化 (2013-2021年)



## 5,895人の移民が



2021年に命を落した

#### 移民にとって2017年以降で 最も犠牲者の多い年に

# 5人匠1人

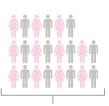
国際人権法で 禁止された理由のうち 少なくとも1つの

差別

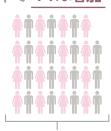
を経験

# 世界の難民の数は過去最多を記録 ¬

ウクライナでの戦争は この人数を さらに押し上げ 出身国の外にいる**難民の数**は 2015年から2021年で44%増加



10万人当たり216人 (2015年)



10万人当たり311人 (2021年半ば)

# **11** 住み続けられる まちづくりを

# 都市と人間の居住地を包摂的、安全、レジリエントかつ持続可能にする



地域の災害リスク 軽減戦略を持つ国の 数は、2015年から 2021年で ほぼ倍増

(51カ国から98カ国へ)

### 

## スラムで暮らす10億人

に対する重点的取り組みの強化が必要





#### 都市の成長に伴い 自治体のゴミ処理の問題が増加

世界的に

自治体のゴミ処理は



55%

管理された施設で 処理される(2022年)

#### サハラ以南アフリカで



公共交通手段への便利なアクセスが可能なのは 都市住民の3分の1未満

R



世界の都市人口の

99%

= は =

汚染された空気

を吸っている

世界保健機関(WHO)の 最新の大気質ガイドライン (PM2.5濃度の基準値は  $5\mu g/m^3$ 未満)によると

12 つくる責任 つかう責任



## 持続可能な消費と生産のパターンを 確保する

#### 消費と生産の

## 持続不可能なパターンが

地球の三重の危機の根本原因







気候変動

生物多様性の喪失

活边

#### あまりにも多くの食料が廃棄されている

#### あらゆる国で、日々









収穫

輸送

貯蔵

加工



世界の食料のうち、収穫後 小売市場に届く前に失われる割合









集積場

食料品店

家庭

飲食品



食料全体のうち、消費者レベルで 廃棄される割合

#### 天然資源

への私たちの依存度は 高まっている ¬

世界全体で 2000年から 2019年に 65% 超のト昇



世界の電気・電子機器の

#### 廃棄物の大部分が

#### 安全に管理されていない

電気・電子機器の廃棄物の回収率 (2019年)





ラテンアメリカ・ カリブ地域

サハラ以南 アフリカ





欧州·北米

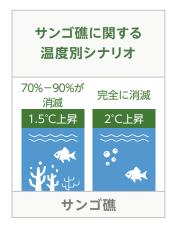
世界平均

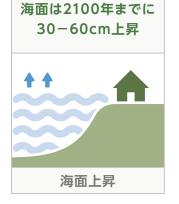


## 気候変動とその影響に立ち向かうため、 緊急対策を採る



#### 気候変動による惨禍を避けるための機会は急速に減っている







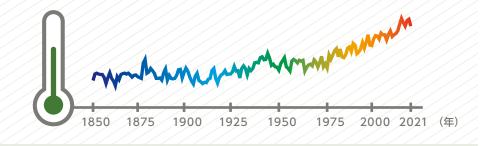


日本語版制作:国連広報センター





世界の気温上昇 は収まらず さらなる異常気象 を招いている





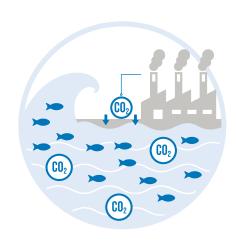
## 海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて 保全し、持続可能な形で利用する

#### 地球最大の生態系である

## 私たちの海は 危機に瀕している

プラスチック/海洋汚染





#### 酸性化が進むこと

で海洋生物が脅かされ気候変動を緩和する海洋の能力が制限されている

海洋は世界の年間CO₂排出量の 約4分の1を吸収

#### プラスチック汚染

が海洋を窒息させている

2021年には 1,700万トン超 のプラスチックが 海洋に流れ込んだ

2040年までに**2-3倍に** 到達する見通し





世界の漁師の

90% ts

小規模漁業の中で雇用されている

これら漁師にはコロナ禍

での支援の加速化が必要

15 陸の豊かさも 守ろう



陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、 森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止 および回復、ならびに生物多様性損失の阻止を図る

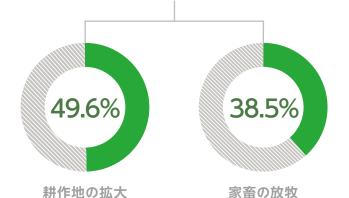
# 1,000万



ヘクタールの森林 が毎年破壊されている

世界の森林破壊の

およそ90%の原因は 農地の拡大









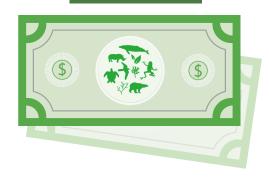
133の国・地域が 遺伝資源への アクセスとその公正かつ 公平な利用に取り組む

名古屋議定書を批准

### 生物多様性は

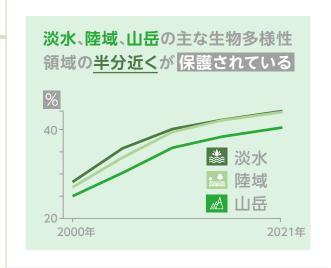
新型コロナウイルス感染症からの 復興に向けた支出の中で

#### なおざりに



約4万種が今後数十年で 絶滅の危機に瀕すると 報告されている





**16** 平和と公正を すべての人に

持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての 人々に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルに おいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する



を願う声が

#### ますます高まっている

世界は、1946年以来最も多くの暴力的紛争を目の当たりにしている

そして

#### 世界人口の4分の1

が紛争の影響を受ける国で 暮らしている

(2020年末)

過去最高となる

# 竹林 1億人

が世界各地で故郷を追われた





世界人口の3分の1

主に女性

が夜間に近隣を

一人で歩くことを恐れている



世界の殺人発生率

2015年から2020年で

5.2% 低下

SDGsが目指す 2030年までの

「大幅削減」には及ばず

日本語版制作:国連広報センター



### 腐敗はあらゆる地域で見られる

企業のほぼ<mark>6社に1社</mark>が公務員から賄賂を 要求されたことがある 17 パートナーシップで 目標を達成しよう

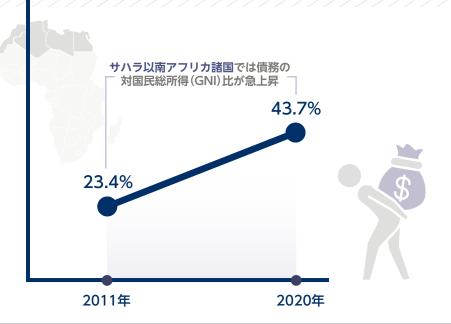


## 持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、 グローバル・パートナーシップを活性化する

# (\$)

## 債務負担の増大が

開発途上国でのコロナ禍からの 復興を脅かしている



#### インターネット

利用がコロナ禍中に加速

インターネット を利用している 個人の割合 -



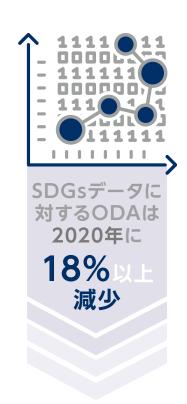


**54%** 2019年 **63**% 2021年

#### 2021年には

- 正味ODA 総額は、主に 新型ウイルス感染症関連の 援助によって1,776億ドルの 過去最高に達した
- ≫ 外国直接投資 は 2020年から64%増加して 1兆5,800億ドルに回復した
- ※ 送金額 は2020年から 8.6%増加して 6.050億ドルに達した





### 誰一人取り残さない

#### 多くの開発途上国が

経済回復に苦闘すると同時に ― 以下の課題に直面している ―







記録的な インフレ

金利の 上昇

債務負担 の増大



競合する 優先課題



財政



限られた 新型コロナウイルス 感染症ワクチン 接種率の低さ

不安症・うつ病の 世界の罹患率が

2020年に25%上昇

特に若者と女性で増加

#### 推定で



41%

世界全体で故郷から逃れざる を得なかった人々に占める 子ども の割合(2021年)

# 

#### 今日の子どもたちは

#### 異常気象事象

を体験することが 今後ますます増える

#### 2100年までに

世界の平均気温上昇が







#### 2030年までに

最大1億1,000万人の女児が

児童婚をさせられる可能性がある

コロナ禍前の予測を 1,000万人上回る